

(様式 2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所	三田市立 富士小学校	研究グループ名	採択番号
属・職・氏名	主幹(養護)教諭 伴 早苗	(寺子屋さんだ)	

研究テーマ分類番号 (19)

県教育委員会のホームページに掲載します。

(1)研究テーマ
事例に学ぶ ～アセスメントとチーム援助～
(2)研究経過及び具体的な取組
6月29日(土) 事例検討会 参加者 6人 場所 広野市民センター 講師 元親和女子大学名誉教授・児童精神科医 清水 将之氏 内容 帰国子女で登校しぶりをするようになったため、保健室で係わるようになった小学校3年生の事例について検討する。 成果 事例を提案する際に必要なことや検討会の進め方について学んだ。 まず、子どもを理解する上で必要な情報と、情報収集を行うための手段について話し合い、子どもを受け入れるための、学校内の組織づくりと体制について考えた。さらには養護教諭としての役割について検討した。 11月30日(土) 事例検討会 参加者 9人 場所 広野市民センター 講師 元親和女子大学名誉教授・児童精神科医 清水 将之氏 内容 小学校6年生で不登校となり、そのまま中学校へ進学した児童の事例について検討する。 成果 何らかの発達障害をもっていると思われる児童についての事例であったが、障害の有無よりも、養護教諭として子どもにどのように寄り添い、援助していくのかを考えることができた。過去にさかのぼり、必要な学校内の組織づくりや、中学校への引継ぎ方法などについて検討を深めることができた。